

総務建設常任委員会協議会 説明資料

令和8年5月18日

次期デジタル化推進計画の策定について

資 料

大磯町デジタル化推進計画について、国・県との関係	1
次期計画策定に向けたスケジュール	2
国計画に伴う次期計画に向けた方針	3
大磯町独自の次期計画に向けた課題	4

政 策 課

大磯町デジタル化推進計画について

■ 計画の目的

町民生活の利便性向上や職員業務の効率化を推進

■ 計画の位置付け

第5次総合計画の基本計画を推進・実現する「実現化方策」

■ 計画改定の背景

国計画の改定を踏まえ「大磯町デジタル化推進計画」を改定

国・県との関係

■ 広域連携、共同調達の必要性

⇒ 国・県の情報施策との連携が不可欠

⇒ 国・県計画との整合性の確保

※ 国計画の改定：令和7年12月（計画期間を撤廃）

自治体DX推進計画（国計画）

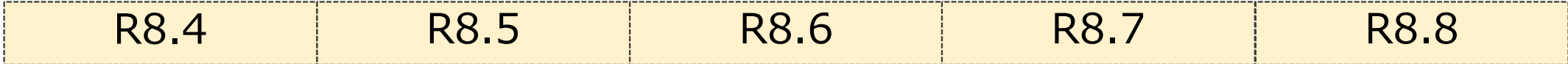
【当初】 令和2年12月策定
(令和8年3月まで)

【改定】 令和7年12月改定
(計画期間なし)

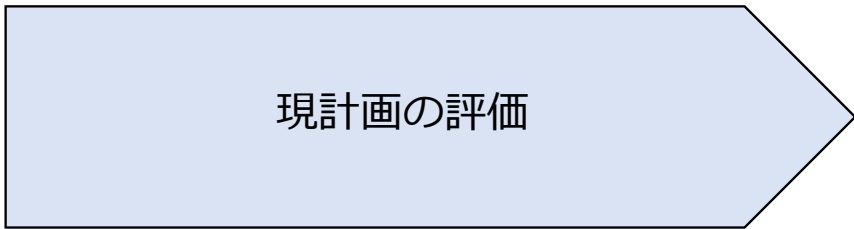
次期計画策定に向けたスケジュール

- 現計画の計画期間終了（令和8年3月31日） ⇒ 令和8年7月まで延長
- 次期計画を策定 ⇒ 令和8年8月から

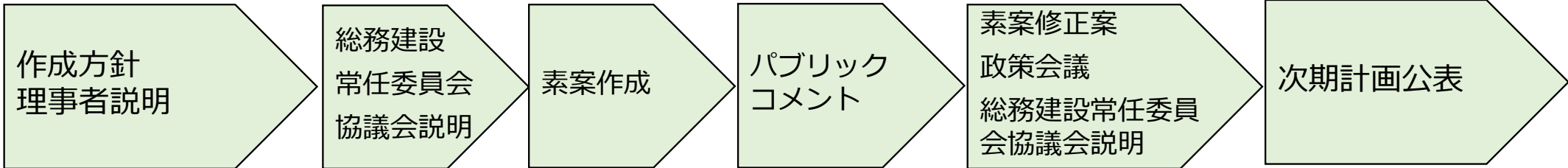
次期計画策定スケジュール



現計画（延長）



次期計画



国計画に伴う次期計画に向けた方針

■ 国計画の主な改正ポイントと大磯町の取り組み

① (国) 共同調達

→ (大磯町) 職員の事務負担軽減を目的とした、生成AI等の共同調達を促進

② (国) デジタル人材の確保、県と市町村との連携体制の構築

→ (大磯町) 職員のデジタルリテラシー（習熟度）向上を目的とした庁内研修の実施
他市町村と足並みを揃えた住民サービスを提供するため、県のDX相談等を
職員が活用

③ (国) マイナンバーカードの普及・利活用

→ (大磯町) かんたん窓口の導入やコンビニ交付システムの促進や休日窓口支援

④ (国) 計画期間の見直し（中長期的、継続的な取組実施）

→ (大磯町) 計画期間は設定しない（必要に応じて見直し）
具体的取組みをアクションプラン（実施計画）により管理

大磯町独自の次期計画に向けた課題

■ 新庁舎整備

- ⇒ 町民が利用しやすく、職員が働きやすい窓口
- ⇒ 災害対応力の強化

■ 大磯の魅力を高め人口減少に歯止めをかける

- ⇒ 魅力向上につながる情報発信（SNS等）
- ⇒ デジタル化に誰ひとり取り残さない（スマホ教室など出前講座等の強化）